

町村自治確立研究会 12 月例会のご報告

文責：担当理事・初村尤而

町村自治確立研究会 12 月例会を次のとおり開催しました。

[日 時] 2013 年 12 月 2 日 (月) 午後 2 時～4 時 30 分

[場 所] 大阪自治体問題研究所会議室

[参加者] 7 名

[内 容]

(1) 各町村の防災行政の情報交換

防災関係財政の全体状況を初村が報告しました（初村の提出資料）。防災行政の概念がはっきりしないため防災予算についてもどの範囲までを把握するのか不明確となっています。国の『防災白書』では防災行政の範囲を①科学技術の研究、②災害予防、③国土保全、④災害復旧等の 4 分野としており、2013 年度予算では総額 4 兆 4342 億円になると記されています。ただ、これまでの防災行政は、国土保全、つまり公共事業に傾斜していたことを重森先生が指摘されました。

続いて、島本町、千早赤阪村、能勢町、和泉市の各市町村から防災・災害対策行政の現状について紹介され、議論しました。住民参加による地域防災計画づくり、防災訓練（机上訓練を含め）の重要性、消防団の弱体化などが議論されました。

配付された防災関係資料

[千早赤阪村関係] ●小吹台防災住宅地図（小吹台自治体・小吹台北自治体）／●小吹台地区自主防災組織活動図／●千早赤阪村 2013 年度予算（消防費）／●千早赤阪村災害応急対策事業実施要綱

[島本町関係] ●防災・減災に対する取り組み／●8 月の大雨災害の主な被害状況

[和泉市関係] ●災害に強いまちづくりへの補正予算内容・主要施策一覧表

(2) 国民健康保険会計の基金の積み立てについて

前回の例会で初村が報告した国保会計の基金の活用について、新たに保険料引き下げの可能性の視点から報告しました（初村提出資料）。千早赤阪村と能勢町では基金活用の可能性が大きいことが明らかになりました。

その他の配付資料

●「かいものかご」（千早赤阪村村会議員関口ほづみ活動ニュース）／●秘密保護法案の廃案を求める決議（千早赤阪村第 6 回平和を考えるつどい）／●「おはよう日本 共産党の早乙女実です」（早乙女和泉市議ニュース）／●2014 年度地方財政対策関係資料（概算要求段階）

[次回例会の予定]

次回例会を、2014 年 2 月 3 日(月)午後 2 時～4 時 30 分に研究所にて開きます。メインテーマは「2014 年度地方財政計画の学習」です。